

心の輪11R



『人に迷惑をかけなければいいのか?』

という資料を通して、

「きまりの意義」について考えました!



今日の道徳で分かったことは3つです。1つ目は、他人に迷惑をかけないこと。2つ目は、自分で責任がとれるようにすること。3つ目は、自分で都合の良いようにはしないこと。これからも事故に遭わないようにしていきたいと思いました。

きまりとは、「嫌だな」などの気持ちを持つ人がいないようにするためのもの。また、きまりをつくることによって、世の中が上手く回っているのだと思いました。

僕はきまりを守るようにしているけど、きまりを守らなかったら命に関わったりすることがあると分かった。だから、自分が守るだけでなく、守っていない人がいたら注意したいと思う。

僕は、きまりは楽しく安全に過ごすためにあると思います。例えば、水泳の授業で先生の指示をちゃんと聞いていないと、溺れたり危ない目に遭ったりするからです。

きまりは、みんなが安全に楽しく毎日を過ごすためにあるのかなと思った。これからもきまりを守って、安全に楽しく過ごしていきたい。

一見、人に迷惑をかけなさそうなきまりも、破ると必ず誰かに迷惑がかかっているのだから、きまりは守らないといけないと思った。きまりは破るためではなく、守るためにある。

今日、きまりは何のためにあるのかを考えた。きまりがあることにより、不満とかもあるかもしれないけれど、守らないともっともっと不便になってしまうから守らないといけない。

法やきまりについて学んだこと



私たちの社会には、国で作られた法律、都道府県や市町村で作られた条例などがある。また、学校や学級のきまりを守って、学校生活を送っている。法やきまりは守らなければいけないと分かっているけど、忘れてしまったり、どこか反発したくなったりすることはなかっただろうか。

文部科学省資料
『私たちの道徳』P.135より引用

きまりは、世界で嫌な思いをしている人を少しでも減らすためにあると思います。きまりがないと、悪いことをされている方が「嫌だな」と思っているけど、きまりがないとどうすることもできないからです。きまりは、この世界を平和にしている素晴らしいものだと思います。

今日の道徳では、自分では「別にどうってことない」と思っていたことでも、他の人には見えていないところで迷惑がかかっていることが分かりました。きまりは、自分たちがより良く過ごせるようにあると思う。

私は、たくさん人間がいる世の中が上手く回るようにきまりがあるのだと思う。学校だと、世の中ほど人がいるわけでもないけど、注意したりすれば直るけど、世の中は歳が離れていたりするので、一人一人が納得し合える良いきまりがあるんだと思った。

人に迷惑をかけてしまうかどうかの後先を考えて行動し、一つ一つの行動に責任を持つことが大切ということが分かった。自分も後先のことを考えて、日頃から注意していくことが大切だと思った。きまりは、みんなが安心、安全に過ごすためにあるものだと思う。